

令和4年度 第2回第1学年国際理解コース模擬授業

令和4年8月

令和4年8月24日(水)、南山大学にて第2回国際理解コース模擬授業を実施しました。参加者は国際理解コース1年生全員と、2年生の希望者の計10名です。南山大学国際教養学部国際教養学科のMUNSI, Roger Vanzila (ムンシ ロジェヴァンジラ)教授を講師としてお招きし、「豊かさと遠い平和」をテーマに、コンゴ民主共和国の社会問題についての講義を受けました。



コンゴ民主共和国は豊富な天然資源を有している国であるにもかかわらず、植民地としての社会構造から抜け出せず、国家として独立した今もお先進国からの搾取を受けており、経済的には世界でもっとも貧しい国のひとつとされているそうです。ムンシ教授は、コンゴが外国への依存から解放されるためには、教育の在り方を見つめなおす必要があると考え、現地に「平和学園」を設立するなどの社会活動を行われてきました。生徒たちは、アフリカの社会構造について歴史的背景から理解するとともに教育の重要性について学びました。



講義のあとは、南山大学のキャンパスツアーを実施しました。生徒たちは、キャンパス内の施設を見学したり、大学生の大学での過ごし方について話を聞いたりしました。



(1年国際理解コース担任 伊藤 茜)